



視察レポート

先進地に学ぶ

厚生文教常任委員会

令和7年2月12日（木）～2月13日（金）

参加議員 丸山 江藤 水落 竹下 梶原 下田 光益



広島県福山市常石ともに学園「イエナプラン教育」

イエナプラン教育を行っている学校の説明を受け、授業風景も見学した。

ポイントはここ

- イエナプラン教育とは、子どもの主体性を伸ばし、1人1人の個性を尊重することを大切にする教育である。
- 常石ともに学園では6つの学級があり、各学年10人ずつの3学年合同のクラス編成である。1日の「仕事（学習）」のうち1コマは自分で学習内容を選択する。残りの4コマはグループリーダー（担当教師）とともに学習している。

尾道空き家バンク

NPO 法人尾道空き家バンク再生プロジェクトの取組みについて、再生された空き家や地域を現地視察した。

ポイントはここ

- 新しい移住者と世代間の交流イベント企画などで、地域コミュニティを作る。短期型貸家を安く、長く提供することにより、尾道の良さを知ってもらい、観光・定住につなぐ。
- 仲介するだけでなく自ら物件をリノベーションしてカフェやシェアハウスなどの経営も行っている。

視察を終えて

1人1人が生き生きと通える学校にするためには教員の増員をはじめ、指導内容、指導時数の検討など早急に求められる。

広川には空き家にならない対策が求められる。

政策調査研究視察

令和7年1月28日（火）～2月1日（土）

参加議員 江藤 下田



対馬丸記念館など視察 1月28日

全国地方議員交流研修会 全体会 1月29日

玉城デニー知事講演

「沖縄を再び戦場にさせてはならない」

ポイントはここ

沖縄は、第2次世界大戦で県民の4人に1人が犠牲になった。日本の面積の0.5%の沖縄に日本全体のアメリカ軍事基地の70.3%が存在している。復帰後52年になるが、問題は山積している。

全国地方議員交流研修会 分科会 1月30日

伊藤周平鹿児島大学教授 問題提起

「岐路に立つ社会保障 地域のケアをどう支えるか」

ポイントはここ

出生数は72万人と減少し、政府は「異次元の少子化対策」として、施策を打ち出したが、財源をめぐっては迷走している。一方、貧困は拡がり、食糧支援などに並ぶ人は年々増えている。

日本国憲法は社会保障について、国には生存権を保障する義務を課している。社会保障の仕組みを整え、老人福祉など充実する必要がある。

全国地方議員交流研修会 辺野古現地視察

1月31日

系数アブチラガマ 平和祈念館

ひめゆり平話祈念資料館など視察

2月1日

視察を終えて

戦争の悲惨さ、平和の大切さについて改めて考える機会となった。

社会保障では、ケアにつなぐ仕事求められる。